

問 居宅訪問型保育事業の内容は。

答 障がいがある乳幼児に対して、一対一で行う保育事業で、8時間保育で料金についてはまだ決定されておらず、詳細は今後提示される。

問 町内の幼稚園は、認定こども園に移行しないが、その場合の補助金等の対応は。

答 認定こども園に移行しない場合は、現行のまま。

問 放課後児童クラブの対象が6年生までになるが、受入体制は出来るか。

答 5年生までを対象とした際には、全体的な利用者数の大きな変化はなかった。また、夏休みは利用者が増えるが、面積要件は満たしている。利用料については、月の途中で入退した場合の対応として日割り計算の検討も

していききたい。

問 私立幼稚園に対する就園奨励費補助金の内容は。

答 池田町の園児が町内外の幼稚園に通園している場合に、幼稚園教育の振興を図るため補助するもの。

問 池田町斎苑の施設状況は。

答 経年劣化により火炉が傷んできているので、毎年点検し修繕しながら運転しているが、大規模改修の計画はない。

問 今年度実施された全国一斉学力テストの結果についての考え方は。

答 現在結果を分析中であるが、池田町は概ね岐阜県と同じ傾向である。今後、指導・改善の方策を考え、その後説明責任を果たしていきたい。

問 ※タイムケア事業の利用者が増加しているが、サポートする側の体制についての考え方は。

答 ボランティア団体に支援して頂いているが、今後は施設の容量も考慮する中、放課後児童デイサービスへの制度移行も検討していきたい。

※タイムケア事業とは：

障がいのある子どもの一時的預かりを行うことにより、障がい児等が学校の下校後等に活動する場を確保するとともに、障がい児等の保護者が就労支援及びご家族の負担軽減を図るもの。

問 仮称 第二リサイクルセンター建設の進捗状況は。

答 池田町片山地区内で計画しており、地権者と交渉中であり、今年度中には用地を確保したい。



▲リサイクル資源で一杯の池田町リサイクルセンター（沓井地内）

問 小学校・中学校の不登校の状況は。

答 不登校の一番多い理由は、怠学、無気力で学校へ行く意義が見つけられないということであり、今年度一学期は、小学生が2人、中学生が11人で二学期は増加する傾向があるので対策をとりたい。

問 池田公園多目的広場の今後の利用方針は。

答 今回は、岐阜県グラウンドゴルフ大会に向けて整備したが、今後とも各種のスポーツに利用して頂けるようにしていきたい。



▲多目的広場改修。広々とした会場での県グラウンドゴルフ大会（池田公園）

問 スマートフォンを使用している生徒の成績が落ちることへの対策は。

答 以前、生徒会による使用の取り決めがされた。11月には青少年育成町民大会が開催され、中学生やPTAの方が意見発表をされるので、それを契機にスマートフォンでの適切な使用についての運動を広げていきたい。

問 元旦マラソンが池田町体育協会から、池田町主催へ移行していくことについての経緯は。

答 今まで体育協会として限られた人員で運営してきたが、近年参加者が増えてきたことにより業務量が増加してきたことと、町としてスポーツを推進するため、イベントとして確立していきたい。